

9月 かすみだより

令和6年度

夏のなごりを感じながらも、「トンボがいる！」と、秋の訪れによる自然の変化を楽しんでいる子どもたち。

8月は水遊び・どろんこ遊びの準備にご協力いただき、ありがとうございました！

子どもたちの楽しい夏の思い出となりました♪

9月1日は防災の日ですね。

今年の8月には「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発表され、備蓄の強化や避難場所の確認等、災害に対して改めて考えさせられるきっかけとなりました。

かすみ園では月1回避難訓練を行っています。火災・地震・不審者訓練など様々な状況を想定し、子ども達も緊張感を持って取り組んでいます。

大災害から自分の身を守るためにも日々の避難訓練はとても大切です。

9月1日は防災についてぜひご家族のみなさんで話してみたいかがでしょうか？



ねらい

0,1歳児

保育士に援助されながら身の回りの事をしようとする

2歳児

友達の存在を知り、保育士を仲立ちとして他児と関わる。

うた

つき げんこつやまのたぬきさん 虫のこえ

しゃぼん玉

9月の予定

- ・身体測定
- ・避難訓練
- ・敬老の日交流(予定)
- ・ミニカップゼリー流し

生活リズムをチェックしよう

長いお休み明けは、特に生活リズムが乱れがちです。

① 早寝早起き

② 朝食 ③ 排便

生活リズムを整え、元気に登園できるようにしましょう♪

いつもと違う様子があればキッズリーにてお知らせください♪

9月1日は防災の日

園では地震や火災の避難訓練を定期的に行なって、避難経路や避難のしかたを全員で確認しています。

おうちでも地震や台風などの災害に備えて、非常持ち出し袋や避難場所などを確認する機会を持ちましょう。

◆避難訓練の様子◆

① ある日の保育活動中。急に緊急地震速報発砲端末から（訓練用の）アラームが発動。警告音と「地震です！」のアナウンスで、子どもたちもすぐさま机の下にもぐりこみます。



地震です！

②大きな音が怖くて泣いてしまう子もいますが、保育士が声をかけて安心させながら、全員で中庭出口まで避難します。すぐさま減災ずきんを被り、足元の安全の為に靴も履きます。

保育士はお互いに声をかけあい、リュックも忘れずに。



まだしっかり歩けない子どもたちの為に大型ベビーカーを使うこともあります。



③最後は保育士のお話で避難訓練はおしまい。「こわかったね」と子どもたち。緊張感を持って真剣に取り組んでいる様子が伝わってきます。

保育所では「災害のそなえ」を意識して運営をしなければいけません。お子様及び職員の大切な命を守るためにも、有事の際には

「自分の身は自分で守る」教育を

今後も続けていきたいと考えております。

万一、保育中に災害が起きた場合

子どもたちの安全を確保した上で、緊急連絡先をもとに**お電話にてご連絡し**、現状報告及びお迎え要請をいたします。

ご自身の安全を第一に、できる限り早急にお迎えをお願いいたします。